

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

12月11日発行

Vol.676

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。



12/7

土

南相馬市HP

「みなみそうまトピックス」から

スカイランタンの点灯・打ち上げ

スカイランタンの点灯・打ち上げイベントは12月7日、小高区の東町児童公園で開催されました。

このイベントは、小高観光協会が開催している「あかりのファンタジーイルミネーションinおだか2024」の企画の一環として開催されたものです。



2ページをご覧ください。

目次

●「みなみそうまトピックス」から

- ・スカイランタンの点灯・打ち上げ ----- 2
- ・サガン鳥栖 サッカー教室 ----- 2

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 3
- 浪江町 ----- 7
- 双葉町 ----- 10
- 福島県 ----- 17

●新潟県

- ・県外避難者の受入状況 ----- 6

●東京電力ホールディングス

- ・年末年始のコールセンターの受付時間について ----- 18
- ・年末年始の相談窓口お休みに関するお知らせ ----- 19

12/7 土

スカイランタンの点灯・打ち上げ

スカイランタンの点灯・打ち上げイベントは12月7日、小高区の東町児童公園で開催されました。

「家族みんなが楽しく過ごせますように」などの願いや思い思いのイラストが描かれたランタンが、夜空に向かって打ち上げられ、幻想的な風景が広がりました。

このイベントは、小高観光協会が開催している「あかりのファンタジーイルミネーションinおだか2024」の企画の一環として開催されたものです。

あかりのファンタジーイルミネーションの点灯期間は、令和7年1月13日までです。



11/23 土祝

サガン鳥栖 サッカー教室

11月23日、プロサッカークラブの「サガン鳥栖」によるサッカー教室が開催されました。

また、前日には市長および市議会にこれまでの支援活動の経緯や内容、今後の交流等について面談を行っていただきました。

サッカー教室には74人の小学生が参加し、学年ごとに別れてトレーニングが行われました。プロから指導を受けられる機会に、参加者達は真剣に取り組んでいました。





南相馬市からのお知らせ

HPVワクチンの接種を逃した方のための接種(キャッチアップ接種)

12月4日HP更新

公費接種は、令和7年3月末までです(国で延長を検討中)

キャッチアップ接種に関する最新の検討状況(令和6年11月27日時点)

第64回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会(令和6年11月27日開催)において、ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンキャッチアップ接種の期間終了後も無料(公費)で接種を受けられる対象者と期間について、検討が行われました。

検討内容は以下のとおりです。

国からの正式な決定、通知が発出され次第、改めてお知らせいたします。

■対象者(検討中)

- ① キャッチアップ接種対象者(平成9年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた女子)のうち、令和4年4月1日～令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した方
- ② 平成20年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた女子で、令和4年4月1日～令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した方

■期間(検討中)

キャッチアップ接種期間(令和7年3月31日まで)終了後、1年間

- ▶ ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん(子宮けいがん)とHPVワクチン～(厚生労働省)
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html>



- ▶ ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種を逃した方へ～キャッチアップ接種のご案内～
 (厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_catch-up-vaccination.html



- ▶ HPVワクチンに関するQ&A(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_qa.html



次ページへ続きます 

キャッチアップ接種について

HPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより、接種を受ける機会を逃した方に対し、公平な接種機会を確保するため「キャッチアップ接種」を実施しています。

対象者(検討中)

平成9年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた女子

- 対象の方で、3回目の接種が確認されていない方へは個別通知をお送りしています。

対象者(検討中)

令和4年4月1日から令和7年3月31日まで
(条件付きで期間延長できるよう国の審議会で検討中です)

接種費用

無料(公費負担)

接種場所

●市内実施医療機関

注意 医療機関によって、予約が必要な場合がありますので、必ず電話等でご確認ください。

接種にあたっては、かかりつけの医師と相談し、ワクチンの有効性とリスクについて十分に理解したうえで接種を受けるようお願いいたします。

●県内医療機関

注意 医療機関によって南相馬市の予診票が必要な場合がありますのでご確認ください。
予診票が必要な場合は担当課までご連絡ください。

持参物

- 母子健康手帳、本人確認ができるもの(健康保険証など)
- 予診票(市内の実施医療機関に備え付けてあります。)

県外の医療機関で接種される方で、避難されている方へ

避難されている方は、原発避難者特例法により避難先市町村で予防接種が受けられます。
接種する前に必ず避難先市町村にお問い合わせください。

次ページへ続きます 

県外の医療機関で接種される方で、避難されていない方へ

避難されていない方で、県外で接種をされる場合は、助成申請が必要です。

いったん、接種費用を全額ご負担していただき、下記の＜申請に必要な書類＞を健康づくり課（各保健（福祉）センター）へ提出してください。助成額を後日お振り込みします。

■ 申請に必要な書類

(1) 予防接種費用助成申請書（償還払用）[PDF]

▶ <https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/19/hpvyoboujyosei1.pdf>



注意 記入の際は、押印を忘れずにお願いします。

(2) 医療機関発行の領収書 **注意** 領収書がないと申請は受け付けられません。

(3) 母子健康手帳（接種日記載のページ）または接種済証明書等、接種日が確認できるもの

(4) 振込先預金通帳（原則、本人の口座：銀行名、支店名、口座名義、口座番号がわかる部分）

注意 申請者以外の口座に振り込みを希望される場合は、同意書をご提出ください。

▶ 同意書[PDF]

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/19/hpvdouisy2.pdf>



● 郵送の場合

予防接種費用助成申請書（償還払用）をご記入の上、上記＜申請に必要な書類＞の(2)、(3)、(4)の写しを添えて、下記にお送りください。

【郵送先】

〒975-0011

南相馬市原町区小川町322-1 原町保健センター

■ 助成申請書から振り込みまでの期間

申請から交付（振り込み）まで1カ月程度かかります。

■ 申請期限

令和7年3月31日（郵送の場合は必着）

注意 期限を過ぎた場合、助成対象外となりますので、ご注意ください。



問い合わせ

健康福祉部 健康づくり課 健康支援係

TEL 0244-23-3680



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ
TEL:0244-26-5663



<http://www.minamisoma.tv/channel/>

今週の番組

番組内容 [12/6~12/13]

毎時 00分～ オープニング&今週の番組

02分～ 令和6年度 南相馬市敬老会

23分～ Out of KidZania in ふくしま相双2024

35分～ 原町・小高区小中学校音楽祭 大甕小学校／太田小学校／石神第二小学校
小高小学校／石神第一小学校／高平小学校

64分～ MINAMISOMA5.0 ロボットのまち編

77分～ 南相馬見聞録 平出山摩尼院宝蔵寺

84分～ 四季百景～白に彩られる南相馬～

87分～ 防災メールの登録方法

89分～ 12月の休日当番医／リクエストアワー



新潟県

県外避難者の受入状況

市町村把握分

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
新潟市	726	燕市	49	聖籠町	-
長岡市	163	糸魚川市	3	弥彦村	7
三条市	53	妙高市	5	田上町	-
柏崎市	423	五泉市	16	阿賀町	-
新発田市	134	上越市	22	出雲崎町	-
小千谷市	7	阿賀野市	29	湯沢町	7
加茂市	9	佐渡市	21	津南町	-
十日町市	11	魚沼市	2	刈羽村	21
見附市	14	南魚沼市	-	関川村	-
村上市	30	胎内市	26	粟島浦村	-
合 計		1,778			

(前月 1,786)

11月30日現在

区 分	人数
1 公営住宅・雇用促進住宅等	4
2 借上げ仮設住宅	25
3 賃貸住宅・持家・親戚知人宅等	1,749
1+2+3 (市町村把握分)	1,778
4 病院	0
5 社会福祉施設	3
合 計	1,781

(前月 1,789)

問い合わせ

防災局 防災企画課 防災事業係

TEL 025-282-1606



浪江町からのお知らせ

津島地区の復興状況

12月5日HP更新

平成23年3月11日の東京電力福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に避難指示が出されました。

浪江町内は、平成25年4月に空間放射線量が低い順に、避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域が指定され、津島地区は全域で帰還困難に指定され避難指示が継続していましたが、平成29年12月に一部が特定復興再生拠点区域に設定され、国による除染、インフラ復旧を進め、令和5年3月31日に避難指示が解除されました。

また、令和5年6月には福島復興再生特別措置法が改正され、帰還困難区域の特定復興再生拠点区域外において、避難指示を解除し、住民の帰還・居住を可能とする「特定帰還居住区域」を設定できる制度が創設され、「特定帰還居住区域復興再生計画」を国に申請し、令和6年1月に計画の認定を受けました。本計画に基づき、令和6年度から除染とインフラ整備を進め、早期避難指示解除を目指します。

▶ 津島地区の復興状況 [PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/21921.pdf>



問い合わせ

津島支所

TEL 0240-36-2111

新年あるけあるけ初日詣大会を開催します

12月2日HP更新

雄大な太平洋の水平線から昇る初日の出を請戸海岸から拝みませんか。
朝5時に「道の駅なみえ」をスタートし、ゴールの請戸海岸までの約5キロメートルを歩きます。
歩くことが困難な方でも、シャトルバスでの移動も可能ですので、ご家族、お友だち、お誘い合わせのうえご参加ください。

《令和6年の様子》

主催

浪江町スポーツ推進委員会

会場および集合場所

- スタート地点 道の駅なみえ
- ゴール地点 請戸海岸

日程

令和7年1月1日 午前5時～7時20分

- ・ 5時 出発式・ラジオ体操(道の駅なみえ)
- ・ 5時10分 道の駅なみえ出発
- ・ 6時30分ごろ 請戸海岸到着
- ・ 6時35分 大会式典
- ・ 6時50分ごろ 復興祈願(初日に向かって拝礼)、
和太鼓演奏、新春神楽披露
- ・ 7時15分ごろ 福まき
- ・ 7時20分ごろ 閉会

イベント内容

道の駅なみえから請戸海岸まで健康元旦ウォーキングを行います。

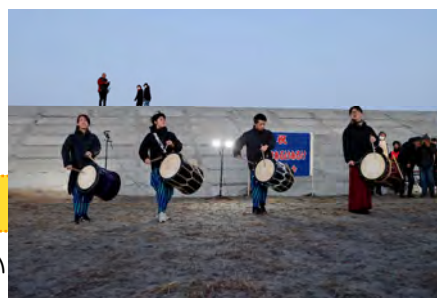
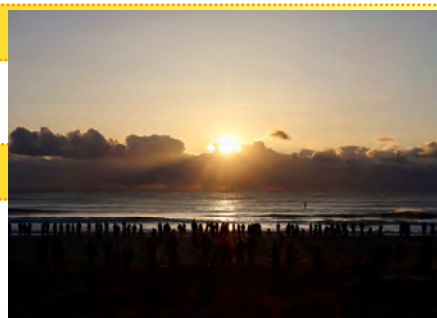
ゴール地点の請戸海岸では、毎年恒例のうけどん干支キーホルダー、うけどんカレンダーをプレゼントします！(先着300人)

また、町内在住の和太鼓グループによる和太鼓演奏や川添芸能保存会による神楽の披露、福まきも行います。

さらに、キッチンカーの出店やふくしま県民アプリのミッション、「UKEDO」看板フォトスポットの設置も行います。

※ 道の駅なみえ発着のシャトルバスを運行します。

※ 雨天時等中止の場合は、浪江町ホームページにて前日正午頃にお知らせします。



問い合わせ

生涯学習課 社会体育係

TEL 0240-34-3941

請戸の海の恵みがたくさん！ 請戸魚市を開催しました

12月7日(土)、請戸漁港で「請戸魚市」を開催し、地元で水揚げされた活魚や加工品などを販売しました。

スズキやホッキ、ヒラメ、フグ、タコなど請戸の海の恵みがたくさん並び、開始約30分でほとんど売れてしまうほどの盛況ぶりでした。

漁港の皆さんが手作りしたカニ汁やほっき飯も無料で振る舞われ、こちらも来場者に大好評でした。



白鳥が道の駅なみえ裏の請戸川に飛来

冬の使者・白鳥の飛来が始まりました。

昨シーズンよりやや遅い飛来ですが、12月11日は20羽ほど確認。ここ数年毎年飛来しており、道の駅裏の請戸川が白鳥の飛来地として定着しつつあるそうです。

昼～夕方は別の餌場に移動していることがあるため、観察するなら午前中がオススメです。



十日市祭2024！今年也大盛り上がり！

浪江町の一大イベント「復興なみえ町十日市祭」が11月23、24日に開催され、盛況のうちに幕を閉じました。露天市や東北5大焼きそばの販売、歌のステージ、さらに伝統行事「花嫁行列」が繰り広げられるなど、祭りの雰囲気にも包まれた2日間でした。

また、人気TikTokerの100円娯楽さん、オムライス兄さんもゲスト参加し、TikTokとYouTubeでライブ配信を行うなど、祭りを盛り上げていただきました。

▶ <https://youtu.be/ZlwX5rwutZg>



双葉町からのお知らせ

双葉町公式YouTubeチャンネルから

【4Kドローン映像】ふたば空撮 2024年11月25日撮影

福島県双葉町をドローンで撮影した映像です。

2022年8月30日に一部地域の避難指示が解除された双葉町の様子をさまざまな角度で空撮しています。

▼今回の撮影場所

0:19 中野地区復興産業拠点

0:32 JR双葉駅東側

0:59 JR双葉駅西側(町北側から撮影)

▶ <https://youtu.be/f4ugkvZlpUE>



ニュースふたば「双葉町移住定住相談センター開所式」

11月29日、双葉町移住定住相談センターの開所式が行われました。

双葉町移住定住相談センターは、かつて診療所として利用され、国の登録有形文化財にも登録されている旧三宮堂田中医院を改修した施設で、町内への移住や定住を促進するため、住まいや仕事に関する情報提供、住民との交流機会の提供など、幅広いサポートを一元的に行います。

開所式では、伊澤史朗町長が式辞を述べ、移住定住促進への期待を語りました。また、多くの来賓からも祝辞が寄せられ、町の新たな拠点の開所を祝いました。

▶ <https://youtu.be/CDyhvYtwK1s>



双葉町HP「町長の活動状況」から

双葉町消防団検閲式

10月26日

10月26日、JR双葉駅東口駅前広場で双葉町消防団検閲式が行われました。

検閲には第1分団から第9分団まで約40人の団員が参加し、ラッパの音も高らかに足並みを揃えて駅前ロータリーを分列行進しました。

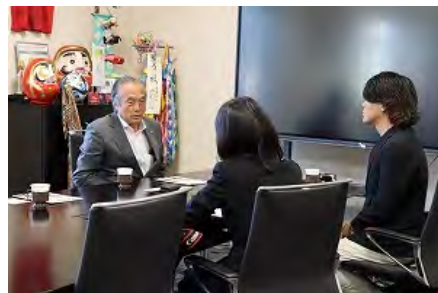
伊澤町長は、「10月1日現在町内居住者は約140人ですが、町の復興を加速させ、新たなまちづくりを進める上で、地域の防災力の向上は必要不可欠です。消防団は地域社会に根付いたまとめ役として活躍を期待しています。」と式辞を述べました。



三条凧協会の取材

10月21日

10月21日、双葉町役場において、三条凧(いか)協会の取材が行われました。
伊澤町長は、今年8月に町内で行われた「ただいま おかえり 双葉の夏」での「三条凧(いか)合戦双葉場所」開催の御礼を述べるとともに、三条凧協会が発行する情報誌『イカマガジン』のインタビューに応じました。



町内の環境美化活動

10月20日

10月20日、JR双葉駅東側ロータリーから青年婦人会館までのエリアの環境美化活動を行いました。町内に居住する町民をはじめ、長塚1行政区の方々と町職員など76人が2グループに分かれて、除草やゴミ拾いを行いました。

町内の環境美化を目的とした、震災前のクリーンアップ作戦に代わる取り組みで、伊澤町長は開会式であいさつし、参加者とともにJR双葉駅前の除草などに汗を流しました。



町立学校「梅檀(せんだん)祭」

10月19日

10月19日、町立学校体育館において園児、児童、生徒の日頃の学習の成果を発表する「梅檀祭」が開催されました。

伊澤町長は平岩、森両副町長とともに、標葉せんだん太鼓保存会の方から指導を受け練習を重ねた小学校高学年児童と中学校全生徒によるせんだん太鼓の演奏や、学年・学校ごとに工夫したそれぞれの発表を鑑賞し大きな拍手を送りました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

柏崎市を表敬訪問

10月17日

10月17日、町政懇談会のため柏崎市を訪れた伊澤町長は、平岩、森両副町長、館下教育長とともに柏崎市役所を訪問し、櫻井雅浩市長、西巻康之副市長、柴野高至副市長、近藤喜祐教育長と面会しました。

伊澤町長はこれまでのさまざまなご支援に対し、感謝のことばを述べるとともに、双葉町の復興状況について説明し、懇談しました。



第58回双葉町町民体育祭

10月12日

10月12日、東日本大震災・原子力災害伝承館の芝生(アーカイブ広場)および双葉町産業交流センターにおいて、「第58回双葉町町民体育祭」が開催され、町民など約180人が参加して、青空のもとスポーツを通じた交流を行いました。

震災前に行政区対抗で行われていた「町民体育祭」は、震災後、誰もが参加できるスポーツを通じた交流を行う「ふたばスポーツフェスティバル」として継続してきましたが、今年度から「町民体育祭」として開催することとなり、前回(平成22年度)優勝した下条行政区の作本信一区長から伊澤町長に優勝旗を返還し、入場行進や「初期消火」などが形を変えて復活しました。参加者は5つのチームに分かれて、6つの種目に取り組み、笑顔があふれる楽しい時間を過ごしました。

伊澤町長は、開会式で「皆さんと一緒に体を動かし、参加者同士の交流を深めるとともに、スポーツを通じて心身のリフレッシュをはかり、健康増進の一助としてほしい」とあいさつし、閉会式では優勝した緑チームに優勝旗を授与しました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

大川義秋さん凱旋ソロコンサート

10月12日

10月12日、浅野燃糸株式会社双葉事業所中庭において、「大川義秋さん凱旋ソロコンサート～文教の地双葉の音～」が行われました。

伊澤町長は会場に駆けつけ、大川さんの凱旋をお祝いする言葉を述べ、満員の観客とともに大川さんの奏でる箏と双葉中学校の音楽室から搬出したピアノの演奏に耳を傾けました。



ふーふーふーふたばフードフェス2024

10月5日～6日

10月5日、6日の2日間、双葉町産業交流センター前において、「ふーふーふーふたばフードフェス2024」を開催し、日本酒などをはじめとする県産品や常盤もののほか、福島県内外のうまいもんを楽しめる約30のブースと、ステージイベントが行われました。

5日に行われた開会式で、伊澤町長は「このイベントをきっかけに双葉町を訪れた人が、町の現状を発信していただき、交流人口を拡大することが町の復興につながると確信しております」とあいさつし、2日間を通じ会場では来場者を出迎え、6日の大食いYouTuberもぐもぐさくらさんの大食いステージにも参加しました。

仮面ライダーガヴショーやお笑い芸人、YouTuberによるライブの時間にあわせて、ステージに多くの人が集まったほか、普段味わうことができないグルメには行列が途切れず続きました。

町が初めて開催するフードイベントでしたが、町民や県内外から多くの方に来場いただき、5日は約5,000人、6日は約6,000人の来場者がありました。



町政懇談会を開催

10月8日～10日、16日～18日、22日～24日に、町政懇談会を開催しました。

伊澤町長が町の現状と復興への取り組みについてあいさつした後、復興推進課長から「双葉町の復興状況」、住民生活課長から「特定帰還居住区域復興再生計画」、「第2期帰還意向調査」、「双葉町住宅再建支援事業」について説明し、町民の皆さんと意見交換を行いご意見や要望等をお聴きしました。

- 8日 双葉町会場
(双葉町役場)



- 8日 いわき市会場
(労働福祉会館)



- 9日 つくば市会場
(つくば国際会議場)



- 9日 加須市会場
(キャッスルきさい)



- 10日 東京都会場
(全国町村会館)



次ページへ続きます 

- 16日 白河市会場
(サンフレッシュ白河)



- 17日 郡山市会場
(福島県農業総合センター)



- 18日 柏崎市会場
(産業文化会館)



- 22日 いわき市南会場
(復興公営住宅
勿来酒井団地集会所)



- 23日 福島市会場
(サンライフ福島)



- 24日 仙台市会場
(TKPガーデンシティ
PREMIUM仙台西口)





福島県からのお知らせ

避難者数の推移

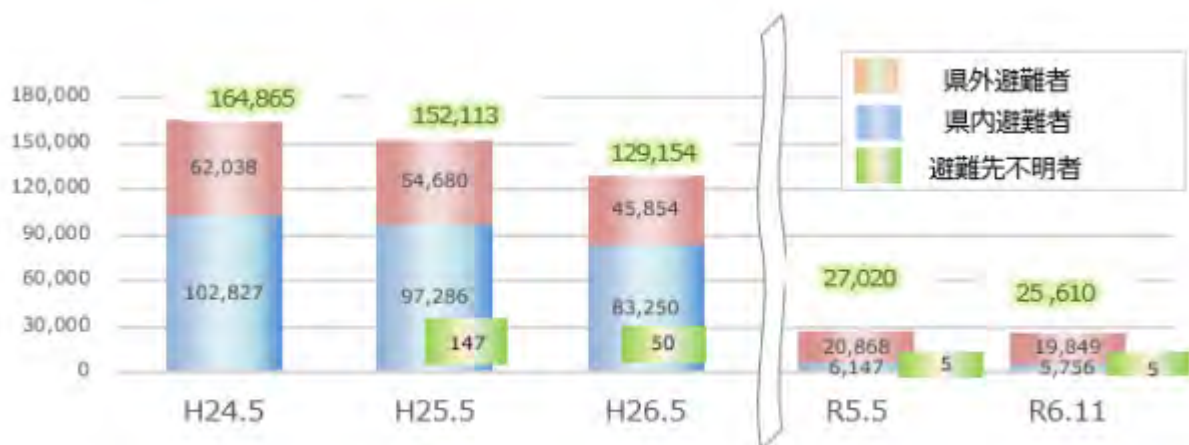
12月11日HP更新

原子力災害により、福島第一原発周辺は避難指示区域に指定され、居住していた方は県内外への避難を余儀なくされました。また、避難指示区域以外に居住していた方でも、放射線量の問題などさまざまな事情で自主的に県内外へ避難された方もいます。

平成24年5月には、約16万人の方（うち県外約6万人 県内約10万人）が県内外へ避難しました。その後、避難指示区域の解除が進むにつれ、避難者は減少しましたが、未だに多くの方が震災時に居住していた場所へ戻れない状態が続いています。

現在の避難者数(令和6年11月1日時点)

25,610人（うち県外避難者19,849人 県内避難者5,756 避難先不明者5人）



【出典】福島県災害対策本部「平成23年東北地方太平洋沖地震による被害状況即報」

問い合わせ

復興・総合計画課

TEL 024-521-7109

ふくしま復興情報
ポータルサイト

ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま



年末年始のコールセンターの受付時間について

弊社福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の事故により、福島県および、広く社会の皆さまに多大なるご心配とご負担をおかけしていることにつきまして、心より深くお詫び申し上げます。

原子力損害賠償に関するお問い合わせや、請求書類のご請求につきましては、下記連絡先までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

なお、耳のご不自由な方につきましては、ご家族やご支援者の方を通じてお電話いただくか、もしくは、専用ファックス(0120-722-251)まで、ご連絡くださいますようお願いいたします。

また、年末年始における福島原子力補償相談室(コールセンター)の受付時間は、通常と異なりますのでご注意願います。

ご相談者さまにおかれましては、ご不便をおかけすることになり誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

原子力損害賠償全般に関して

0120-926-404

受付時間 9:00～19:00(月～金(除く休祝日))
9:00～17:00(土・日・休祝日)

土地・建物・家財に関して

0120-926-596

受付時間 9:00～19:00(月～金(除く休祝日))
9:00～17:00(土・日・休祝日)

福島第一原子力発電所の処理水放出に
関する損害賠償について

0120-429-250

受付時間 9:00～19:00(月～金(除く休祝日))
9:00～17:00(土・日・休祝日)

中間指針第五次追補決定に係る
精神的損害等の賠償について

0120-926-470

受付時間 9:00～19:00(月～金(除く休祝日))
9:00～17:00(土・日・休祝日)

＜年末年始のコールセンター受付時間＞

2024年 12月28日(土) 9:00～17:00
12月29日(日) 9:00～17:00
12月30日(月) 9:00～19:00
12月31日(火) ～お休み～
2025年 1月 1日(水) ～お休み～
1月 2日(木) ～お休み～
1月 3日(金) ～お休み～
1月 4日(土) 9:00～17:00
1月 5日(日) 9:00～17:00

耳が不自由な方へのFAXによる
お問い合わせ受付番号

0120-722-251

問い合わせ

＜原子力事故による損害に対する賠償に関する問い合わせ先＞
福島原子力補償相談室(コールセンター)

 0120-926-404

午前9時～午後7時(月～金(除く休祝日))
午前9時～午後5時(土・日・休祝日)

年末年始の相談窓口お休みに関するお知らせ

ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、原子力損害賠償相談窓口について、以下の期間はお休みとさせていただきます。

ご相談者さまにおかれましては、ご不便をおかけすることになり誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

●お休みの期間 12月29日(日)～令和7年1月5日(日)

原子力損害賠償相談窓口一覧

市町村名	所在地・開設日時
福島市	・所在地:福島市森合町14-11 ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
南相馬市	・所在地:南相馬市原町区大木戸字金場77 ジャスマール内 ・開設日時:月～土(休祝日除く)／午前10時～午後4時 ※1月4日(土)は休業させていただきます。
	・所在地:南相馬市鹿島区寺内字迎田22 万葉ふれあいセンター内 ・開設日時:月～土(休祝日除く)／午前10時～午後4時(事前予約制) ※1月4日(土)は休業させていただきます。
川俣町	・所在地:川俣町大字鶴沢字馬場8-1 ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
二本松市	・所在地:二本松市若宮2-150-3 ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
郡山市	・所在地:郡山市駅前2-10-16 三共郡山ビル南館1F ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
田村市	・所在地:田村市船引町石森字館108 (テラス石森内) ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
会津若松市	・所在地:会津若松市インター西52 会津アピオ内 ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
広野町	※広野町相談窓口につきましては、建物老朽化による解体に伴い、ご請求者さまのご都合に合わせ、ご自宅等への訪問による受け付けや、個別窓口での受け付けとさせていただきますので、お手数をおかけしますが、事前に予約専用ダイヤルへご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

次ページへ続きます 

市町村名	所在地・開設日時
いわき市	・所在地:いわき市平字大町7-2 明治安田生命いわきビル1F ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前9時30分～午後4時
	・所在地:いわき市小名浜定西299 ・開設日時:月、水、金(休祝日除く)／午前9時～午後3時 ※一般相談のみの受け付けとなります
	・所在地:いわき市植田町中央1-15-1 新水野ビル1F ・開設日時:月～木(休祝日除く)／午前9時30分～午後3時30分 ※一般相談のみの受け付けとなります

宮城県 仙台市	・所在地:仙台市青葉区一番町1-2-25 仙台NSビル8F(事前予約制) ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時
宮城県 石巻市	・所在地:石巻市鑄銭場5-9 いせんばプラザ102(事前予約制) ・開設日時:月～金(休祝日除く)／午前10時～午後4時

※ 12月1日時点の状況をお知らせするもので、今後変更になることがあります。

▶ 原子力損害賠償相談窓口一覧[PDF]

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/21779.pdf>



問い合わせ

窓口予約専用ダイヤル

0120-925-097

午前9時～午後5時(月～金(除く休祝日))

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム(避難者名簿)に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった(変わる予定である)
- ・家族構成が変わった
(子が進学などで転出、帰還した家族がいる など)
- ・避難生活が終了した(避難の意思を有しなくなった)

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している 世帯数と人数(2024.12.11現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	13	32
原町区	3	3
南相馬市 計	16	35
浪江町	3	10
双葉町	1	1
郡山市	3	7
合 計	23	53

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511